



衆議院議員 門 博文 活動報告

かど 門 TOPICS

□ 4月27日(火) 港湾議員連盟に出席



党本部にて行われた港湾議員連盟に出席しました。

議事は「カーボンニュートラルレポート(CNP)に係る検討状況」についてです。

港湾は我が国の輸出入の99.6%を取り扱い、国際物流の結節点・産業拠点となっております。

次世代エネルギーの大量輸入や貯蔵、利活用等を図るとともに脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や臨海部産業の集積を通じてCNPを形成し、水素等を活用した我が国全体の脱炭素社会の実現に貢献していきます。

「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を目指すためには、水素等の需要創出と供給拡大が必要で港湾機能の役割が非常に重要となります。

CNP形成に向け港湾議員連盟の一員として取り組んでまいります。

□ 4月26日(月) 自民党政調「観光立国調査会」に出席



党本部にて行われた観光立国調査会に出席いたしました。観光庁より令和3年版の「観光白書(案)の概要」について説明がありました。

ホテルの客室稼働率が2019年の62.7%から昨年は34.6%と大幅にダウン。特に近畿(△57%)、沖縄(△61%)の落ち込みが目立ちました。

政府は雇用調整助成金、融資、一時支援金給付等の支援策を実施。多くの事業者の皆様へ資金繰り支援や雇用調整助成金をご活用いただきました。

今後、コロナの感染状況がステージⅡ相当以下と判断した都道府県が実施する「旅行商品」や「宿泊サー

ビスに対する割引等」に必要な費用を観光庁から当該都道府県に支援する予定です。

観光事業の皆様のお力となれるよう今後も政府と一丸となって支援策を構築してまいります。